



電力用抵抗器

- 本社所在地：大阪府大阪市大正区鶴町2丁目5番27号
- 事業概要：：鉄道用、電力用及び産業用抵抗器の製造・販売
- 常時使用する従業員：94名
（2025年12月時点）
- 現在の売上高：25億円
（2025年12月期）
- 法人番号：6120001027628
- Web：https://suzuki-gokin.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
会長兼社長
鈴木 慶一

顧客が満足し得る製品作りに徹し 社会に貢献する

当社は、電気抵抗の制御技術を通じて、鉄道、電力、産業設備などの社会インフラの安全と安定を支えてきました。100年以上にわたり培ってきた技術力と、顧客ごとの要望に応える設計・製造力をさらに発展させ、より安全で信頼性の高い製品・サービスを提供します。100億円企業への成長を通じて、顧客設備の安定稼働と長寿命化に貢献するとともに、地域における雇用の創出、協力企業との取引拡大、技術・技能の次世代への承継を進めます。また、成長の成果を社員の処遇改善、教育、人材育成、働きやすい職場環境の整備へ還元し、社員一人ひとりが成長と豊かさを実感できる企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年に売上高100億円を達成、同年の売上高131億円を目指し、年率20%程度の成長を実現する。

既存の鉄道用、電力用、産業用抵抗器の供給力と収益力を高めるとともに、保守・更新事業、新エネルギー、電力変換・制御、海外市場および周辺機器へ事業領域を拡大します。

課題

売上拡大に対応するため、各工程における生産能力を高める必要があります。また、受注設計型の製品が多いため、業務が特定の社員へ集中しやすく、業務の標準化と過去案件情報の有効活用が課題です。さらに、技術者、製造技能者などの採用・育成を進め、熟練者が保有する技術・技能を次世代へ承継する必要があります。加えて、保守・更新事業の体系化、新市場・海外市場の開拓、成長投資に伴う運転資金の確保が必要です。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

設備・試験能力の増強、工場レイアウトの改善、工程の自動化により、生産能力、品質、納期対応力を向上させます。あわせて、製品構造や部品の標準化を進め、過去の技術情報をデジタル化し、設計・製造の効率化と生産性向上を図ります。納入済み製品の設備台帳を整備し、定期点検、修繕、更新提案を体系化することで、保守・更新事業を拡大します。また、既存技術を蓄電池、再生可能エネルギー、電力変換、負荷試験などの成長分野へ展開し、メーカーや商社との連携による海外市場の開拓を進めます。

実施体制

代表取締役を責任者とする全社横断のプロジェクト推進チームを設置します。営業、設計、製造、品質管理、生産管理、研究開発、情報企画、財務・人事などの各部門から責任者を選任し、既存事業の拡大、生産能力増強、保守事業、新事業、海外展開、DX、人材育成および資金管理を一体的に推進します。売上高、利益、生産能力、納期遵守率、品質、保守契約、新製品・海外売上、人材採用・育成、設備投資および資金繰りを主要KPIとして設定し、月次で進捗を確認します。